
未来新聞

境康隆

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

未来新聞

【Nコード】

N3095Q

【作者名】

境康隆

【あらすじ】

未来新聞。それは起こった事実だけでなく未来ことも報道するはず

「あなた、また。そんなものを買って」

「そんなものとは何だ」

「そんなものですよ」

「むう。心当たりが多過ぎて、何の話か本当に分からないんだ」

「もう、その今手元にあるやつですよ」

「これか？ これは未来のことが書いてある新聞だ」

「何ですか未来のことが書いてある新聞なんて。うさくさいったらありやしませんわ」

「はは。まあ、そう言っな。新聞なんて、どのみち似たようなことは書いてあるだろ？」

「そうですね？」

「そうだよ。取材に基づいた報道から今後の展開を予想したり、えらそうに社説やなんかで未来を語ったりしてるじゃないか」

「それは予測や、意見でしょ？」

「その予測や意見が当てになったことがあるか？ 未来のことを書いてある新聞と変わらないよ。新聞なんて本当に当てにならない」

「だからって、開き直って未来のことを書いてある新聞なんて、買う必要なんてあったんですか？」

「いやいや。俺だって当たるとは思ってないさ。ちょっと話題になっっていたからな、冗談半分に買ってみただけだ」

「それで、どんな内容なんですか？」

「それがな。いついつ議会が解散するだとか。今度地震がくるだとか。明日にも戦争が起これるか」

「当たるんですの？」

「丁度今読んでいるのは、昨日の新聞なんだがな。今日のことが当たってるかと思ってな。だがこれがまた、ことごとく外してるな」
「ほらやつぱり」

「例えば今日は雨だって書いてあるんだがな、ものの見事に朝から晴れたしな」

「天気予報すら当たりませんか？ 普通の新聞以下じゃないですか？」

「確かにそうだな」

「他には？」

「火山の噴火。流氷の到来。有名人の離婚。どれも今時点では当たっていない」

「まったく、どれ一つ当たらない怪しげな新聞にお金を使って」

「はは。だが一つ確実に当たることが、昨日の新聞には書いてあったぞ」

「何ですか？」

「明日で廃刊します だとよ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3095q/>

未来新聞

2011年1月28日08時11分発行